

令和6年度経営強化プラン 点検・評価結果

外部アドバイザーによる評価を踏まえ、評価委員会で下記のとおり点検・評価しました。

数値目標の点検・評価シート		評価
医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標		
1	救急車搬送数	C
2	救急車応需率	B
3	手術件数	C
4	新入院患者数	B
5	病床稼働率	C
6	平均在院日数	B
7	初診紹介患者数	B
経営の効率化等に係る数値目標		
8	医業収支比率	C
9	経常収支比率	C
10	人件費比率	C
11	材料費比率	B
12	薬剤費比率	B
13	委託費比率	C
14	経費比率	C
15	100床あたりの医師数	B
16	100床あたりの看護師数	B
具体的な取組事項の点検評価シート		
17	地域医療構想等を踏まえた市民病院の果たす役割・機能	B
18	地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割・機能	B
19	機能分化・連携強化	A
20	住民の理解のための取組	A
21	医師・看護師等の確保	B
22	臨床研修医の受入れ等を通じた若手医師の確保	B
23	医師の働き方改革への対応	B
24	経営形態の見直し	A
25	新興感染症の感染拡大時に備えた平時からの取組	B
26	施設・設備の適正管理と整備費の抑制	B
27	デジタル化への対応	A

外部アドバイザー
 令和6年度は、救急搬送数や手術件数の伸びなど課題を残した一方、紹介患者数の増加、若手医師の確保、DX化の推進など、一定の成果を上げています。病床稼働率や平均在院日数の改善、費用構造の見直しは今後の課題です。
 働き方改革でA水準とし、研修医の受け入れも顕著な点は評価できます。
 市民病院として、急性期医療の「さいごの砦」として、なお在宅や介護との連携を深め、再編統合を見据えた持続可能な運営を進められることを期待しております。

評価結果	A評価：4件
	B評価：15件
	C評価：8件

達成度		目安
評価	区分	
A	目標達成	<ul style="list-style-type: none"> 目標を達成し、目標を上回る成果が表れている 取組実績が十分である。
B	未達成	<ul style="list-style-type: none"> 目標には達していないが、一定の成果が表れている 取組実績を評価することができる
C		<ul style="list-style-type: none"> 目標には達していないが、支障や問題がないと考えられる 成果の向上には努力が必要
D		<ul style="list-style-type: none"> 目標を下回り、支障や問題があると考えられるレベル 取組実績が満たない
E		<ul style="list-style-type: none"> 着手していない

達成度		目安
評価	区分	
A	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 取組は概ね良好と考えており、計画どおり実施している。 取組内容の効率化や手段の見直し等を行い、継続している。
B	一部実施中	<ul style="list-style-type: none"> 取組の一部が遅れている。 取組の一部が未実施である。
C	未実施	<ul style="list-style-type: none"> 計画したが取組が未だ未実施である。
完了	完了・終了	<ul style="list-style-type: none"> 取組の計画期間満了により、終了したもの。